

「市民と市長の座談会」を開催しました

皆さんからの意見や提言を紹介します

市では、3月19日から6月19日まで、地区公民館を単位とした29会場で「市民と市長の座談会」を開催しました。この座談会は、基本構想で定めた目指すまちの将来像「コウノトリ悠然と舞う ふるさと」の実現に向けた市の取組みについて市長が話し、また、市民の皆さんの意見や提言を聴き、対話と共感の市政を進めることを目的として実施したものです。

懇談会には、合計1,543人の市民の皆さんの参加があり、390件の意見や提言がありました。皆さんから寄せられた貴重な意見や提言を、今後のまちづくりのさまざまな施策に反映させます。座談会の実施状況や分野ごとの主な意見や提言について、紹介します。《問合せ》政策調整課企画係 ☎21-9022



▲意見や提言をいただいた座談会
(合橋地区)

安全に安心して暮らせるまち

●医療対策

【意見】医師法の改正などで医師不足となっている。年を取っても大丈夫という体制を作ってほしい。

【市長】医師の研修制度が変わり、2年間どこで研修してもよくなり、研修生が都会の大病院を選択し、大病院に

●人と自然が共生するまち

【意見】放鳥コウノトリのヒナが巣立ったが、人工的にエサを与えている。自然の中でどのように生きていけるかが大切ではないのか。

【市長】人工的に支援するの

は、豊岡の自然がまだまだの証拠である。しかし、焦る必要はないので、一歩ずつ進んでいくことにしている。人間が何も干渉しないで生きていけるのは、いつになるのか分べきであると考えている。

●持続可能な「力」を高めるまち

【意見】どう考えても経済の発展は無理と思うが、経済に頼らないような心豊かな生活をどう構築するのか。

【市長】豊岡市の所得水準は低い、それを補うだけの豊かさがある。ただそれだけでなく、要望に応える収入が必要で、そのもとになる経済を元気にしなければならぬ。具体的には、交流と環境経済戦略、コウノトリ育む農法などがある。環境を良くすればするほど、経済を元気にする道筋が見えてきた。この道

は心の豊かさを保つことと矛盾しないと考えている。

●就労機会の充実

【意見】定年後に働きたくても但馬地域には働く場がないので、働ける場の確保に向け、市も事業所に働きかけることが必要ではないか。

【市長】定年後、田舎に帰って農業をしたり、市民農園で楽しんでいただくのも一つである。行革を先進的にやっている自治体の中には、行政事務をNPOなどに任せている所がある。半日の短時間勤務で、行政にとってはコスト削減ができ、働き口を作ることでもできる。豊岡がその方向をやるべきかこれからの課題と考えている。

●定住促進(若者)

【意見】大学誘致とか、大学卒業後に地元に戻って働く場を作ってほしい。

【市長】大学誘致はこれまでも続けてきたが大変難しい。帰って来ても職場がないのは切実なので、企業誘致をさらに徹底していく必要がある。豊岡に進出している大阪や神戸の企業は、製品を作ったときに、いかに早く阪神間に出

せるかが課題になっている。将来、八鹿まで北近畿豊岡自動車道が来ることを狙って企業誘致条例を改正し、山間部への立地の優遇を改め、最先端の技術、環境型の企業は平野部への立地でも支援対象にした。最大の課題として取り組んでいく。

市内には、素晴らしい企業がたくさんある。企業誘致とともに豊岡に素晴らしい企業があることを掘り起こして知っていただく努力もしたい。

未来を拓く人を育むまち

子育て環境の充実

【意見】放課後児童クラブが少ない。良い支援はないか。

【教育長】放課後児童クラブの新設は、小学生が10人以上の基準を設けている。未設置の校区には、放課後子ども教室の開設を推進しており、例えば、三方・清滝小は、地域ボランティアの協力により、下校時に実施している。

人生を楽しむ

お互いを支え合うまち

過疎対策

【意見】限界集落と過疎化対策として、隣接区との統合を検討してはどうか。また、空

き家や耕作放棄地のデータを集めて情報発信してはどうか。

【市長】限界集落という表現には抵抗があり、私は小規模集落と言っている。住む人を増やすため、但東地域では空き家対策をしている。データベースを作り、市全域に広げていきたい。地元の受入体制も必要で、都市部との交流により交流人を増やしたい。まずはトライすることだ。

新しい時代にふさわしい

行政経営

行政経営

【意見】公務員と民間の間には少し溝がある。3年とか5年の一定期間、銀行員、土木建築技術者、農業者など民間人を数名でも採用すれば、市役所の中に活気や新しいアイデアが出てくるのではないか。

【市長】十分ではないが嘱託職員として徴税部門に債権回収をしていた銀行員を採用している。今後もうハウが重要な分野があれば意識していきたい。反対に定年退職した職員が地域のコミュニティに貢献することも大事であり、多くの職員が区長として頑張っている。職員時代に培

たノウハウを生かしたNPOを作ることも良いと思う。行政と民間との交流が広げられるよう意識していきたい。

職員の人員費

【意見】市の職員は多いし、給料水準が高い。リストラしたり、給料を減額するなど考えてもらいたい。

【市長】豊岡市も以前から早期退職を募っている。退職者補充については、3対1の割合

で行い、着実に職員数は減っている。平成17年度から19年度までの3年間で年間人員費が約5億円減少した。まだまだ職員数や残業を減らすなどの努力が必要と考えている。豊岡市のような地方都市では、公務員の給与は民間と比べ、高い傾向にある。しかし、兵庫県内の自治体の給与水準から見ると下から数番目の低い水準であり、豊岡市は地方

公務員の中で見ると突出して高いところではない。職員給与は合併時の調整や平成18年の給与構造改革によって、10年ぐらい昇給しない職員も出ている。今後さらに財政状況が厳しくなると人員費に手を付けざるを得ないと思う。

「市民と市長の座談会」の発言要旨の詳細は、市ホームページに掲載しています。

〈市民と市長の座談会の結果〉

日時	場所	参加者数	男性	女性	発言者数 (男、女)	意見・提言	
						件数	用紙分
〈但東〉		150	133	17	27(26,1)	34	
3月19日(水)	資母地区公民館	60	54	6	13(13,0)	13	
3月20日(木)	合橋地区公民館	32	31	1	6(5,1)	10	
3月27日(木)	高橋小学校	58	48	10	8(8,0)	11	
〈城崎〉		36	30	6	7(7,0)	14	
3月28日(金)	城崎総合支所	36	30	6	7(7,0)	14	
〈日高〉		369	308	61	44(41,3)	73	
4月7日(月)	西気地区公民館	70	61	9	8(8,0)	10	
4月9日(水)	清滝地区公民館	97	76	21	4(3,1)	9	
4月11日(金)	八代地区公民館	49	44	5	8(8,0)	15	
4月12日(土)	国府地区公民館	46	37	9	9(8,1)	11	
4月13日(日)	日高農村環境改善センター	51	41	10	7(6,1)	13	
	三方地区公民館	56	49	7	8(8,0)	15	
〈出石〉		333	253	80	41(32,9)	43	
4月21日(月)	福住地区公民館	59	50	9	9(6,3)	8	
4月24日(木)	小坂地区公民館	47	44	3	7(6,1)	6	
4月25日(金)	宮内センター	42	34	8	4(3,1)	4	
4月26日(土)	菅谷地区公民館	59	35	24	6(4,2)	6	
	寺坂集落センター	62	42	20	8(8,0)	11	
4月27日(日)	弘道地区公民館	64	48	16	7(5,2)	8	
〈竹野〉		154	129	25	22(22,0)	37	
5月8日(木)	竹野南地区公民館	34	32	2	7(7,0)	12	
5月9日(金)	中竹野地区公民館	57	45	12	9(9,0)	14	
5月10日(土)	竹野地区公民館	63	52	11	6(6,0)	11	
〈豊岡〉		501	444	57	65(62,3)	100	
5月28日(水)	神美地区公民館	46	43	3	6(6,0)	12	
5月29日(木)	中筋地区公民館	44	44	0	6(6,0)	10	
5月30日(金)	三江地区公民館	37	34	3	9(9,0)	8	
6月1日(日)	港地区公民館	80	60	20	6(5,1)	8	
6月8日(日)	新田地区公民館	53	47	6	6(6,0)	9	
6月13日(金)	奈佐地区公民館	52	49	3	7(7,0)	10	
6月15日(日)	豊岡地区公民館	16	9	7	4(3,1)	10	
6月16日(月)	五荘地区公民館	75	70	5	6(6,0)	9	
6月18日(水)	八条地区公民館	48	39	9	5(5,0)	10	
6月19日(木)	田鶴野地区公民館	50	49	1	10(9,1)	14	
合計	29会場	1,543	1,297	246	206(190,16)	301	